

公益社団法人 宇都宮市シルバー人材センター 中期経営計画

I 組織の概要

平成27年4月1日現在

1. 団体の基礎情報										
所在地	宇都宮市中央1-1-15				設立年月	昭和56年1月23日				
市所管課	保健福祉部 高齢福祉課				代表者	理事長 石川 元信				
ホームページアドレス	http://www.sjc.ne.jp/utsunomiya/index.html									
基本財産（資本金）	—		主な出資者		出資額		出資割合			
市出資額	—		—		—		—			
市出資割合	—		—		—		—			
設立目的等	定年退職者等の高齢退職者の希望に応じた就業で、臨時的かつ短期的なもの又はその他の軽易な業務に係わる者の機会を確保し、及びこれらの者の生きがいの充実、社会参加の推進を図ることにより、高齢者の福祉の増進に資するとともに、高齢者の能力を生かした活力ある社会づくりに寄与する。									
主な事業	1 臨時的かつ短期的な就業（雇用によるものを除く。）又はその他の軽易な業務に係る就業（雇用によるものを除く。）を希望する高齢者のために、これらの就業の機会を確保し、及び組織的に提供すること。 2 臨時的かつ短期的な雇用による就業又はその他の軽易な業務に係る就業（雇用によるものに限る。）を希望する高齢者のために、職業紹介事業又は一般労働者派遣事業を行うこと。 3 高齢者に対し、臨時的かつ短期的な就業及びその他の軽易な業務に係る就業に必要な知識及び技能の付与を目的とした講習を行うこと。 4 その他目的を達成するために必要な事業を行うこと。									
	公益目的事業比率							94.2 %		
2. 団体の組織・人員情報										
役職員数	役員				職員					
					正規職員等			嘱託・臨時職員等		
	常勤	理事	1	1	正規職員	9	0	嘱託職員	5	0
		監事	0	0	再雇用職員（フルタイム）	0	0	再雇用職員（短時間）	0	0
	非常勤	理事	16	0	派遣等職員	0	0	臨時職員等（アルバイト等も含む）	0	0
監事		2	0	市OB職員	1	1				
計	計	19	1	計	10	1	計	8	0	
役員	平均年齢（歳）	61.0	役員	平均年収（千円）	—	情報公開制度の有無			○	
職員	平均年齢（歳）	51.6	職員	平均年収（千円）	5,914	個人情報保護体制の有無			○	
3. 財務状況										
貸借対照表から	項目	金額（千円）			備考					
		24年度決算	25年度決算	26年度決算						
	総資産	150,937	155,596	/	うち損失補償等を行っている額（千円）					0
	負債	132,556	137,641							
	純資産	18,380	17,955							
（うち利益剰余金）	18,380	17,955								
※一般財団等は、純資産を正味財産合計、利益剰余金を一般正味財産として読み替えています。										
損益計算書から	項目	金額（千円）			備考					
		24年度決算	25年度決算	26年度決算						
	総収入	651,269	667,028	/						
	（うち市補助金等）	56,146	59,258							
	（うち市委託料等）	230,798	233,347							
経常損益	0	-425								
当期損益	262	0								
※一般財団等は、損益計算書を正味財産増減計算書、経常損益を当期経常増減額、当期損益を当期一般正味財産増減額として読み替えています。										
4. 経営改革に関する過去3年間（平成24年度～26年度）の主な取組										
<ul style="list-style-type: none"> <li>「公益社団法人」への移行・認定（平成24年度）</li> <li>独自事業の「編みぐるみ」等の全国規模での展開を目的に、東京スカイツリー及び岐阜県・柳ヶ瀬サロンにおいて、手工芸製品の販売開始（平成24年度）</li> <li>今後のセンターの進むべき方向と役割を明確にし、センターの計画的な事業展開、地域に根ざした公益法人としての責任を果たすことを目的に5年間の「第3次基本計画」を策定（平成25年度）</li> <li>センター事業の周知・啓発を目的にPRパンフレットの全戸回覧を実施（平成25年度）</li> <li>就業機会の拡大のため、高齢者の居場所づくりなどを目的とした高齢者支援事業（はなむすび）を実施（平成26年度）</li> </ul>										

## II 基本方針

<b>1. 改革の方向性</b>
公益法人としての役割の発揮
<b>2. 主要課題</b>
① 公益目的事業の更なる充実 業務の効果的・効率的な執行や法令等にもとづく適正な法人運営の徹底など、内部統制を有効に機能させながら、多様化・増大化する高齢者の就業ニーズに対応するため、さらなる就業場所の確保や多様な顧客や会員のニーズに対応した職種の充実に取り組むことが必要
② 公益法人としての安定的な運営 シルバー人材センターがその役割を十分に果たしていけるよう、事業収入や会員数の拡大などによる自主財源の確保に取り組み、公益法人として安定的な運営を行っていくことが必要

## III 重点取組

<b>1. 事業の充実・重点化</b>								
No	取組項目	現状	目標	—				
				27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
1	会員数の増強	26年度 1,630人	31年度 2,200人	1,750人	1,870人	2,000人	2,100人	2,200人
2	就業延人員の増	26年度 123,500人日	31年度 142,800人日	127,000人日	130,800人日	134,700人日	138,700人日	142,800人日
(新)3	一般労働者派遣事業の推進	26年度 300人日	31年度 3,000人日	1,000人日	1,500人日	2,000人日	2,500人日	3,000人日
<b>2. 地域における公益的活動の推進</b>								
No	取組項目	現状	目標	スケジュール				
				27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
(新)4	地域貢献事業の実施	26年度 ボランティア事業等の実施	地域における更なる公益的活動の展開	実施				
<b>3. 健全経営の維持と経営の更なる改善</b>								
No	取組項目	現状	目標	スケジュール				
				27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
5 (共)	市からの補助金・負担金の適正化	26年度決算 56,842千円	自主財源の確保による補助金の適正化	実施				
6 (共)	市からの委託料（指定管理料）の適正化	26年度決算 160,338千円	高齢者の就業ニーズに適した就業場所の拡充	実施				
7	受託件数の増	26年度 10,500件	31年度 12,200件	10,800件	11,150件	11,500件	11,850件	12,200件
<b>4. 組織・人員体制の強化</b>								
No	取組項目	現状	目標	スケジュール				
				27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
8 (共)	常勤役職員数の適正化	26年4月1日現在 10人体制	効率的な組織体制の構築による役職員数の適正化	実施				
(新)9	職員の資質の向上	全シ協、県連合などが実施する研修会への参加	各種研修会への全職員の積極的参加	実施				
<b>5. その他</b>								
No	取組項目	現状	目標	スケジュール				
				27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
(新)10	会員の資質の向上	職種別研修・マナーアップ研修の実施	全会員を対象とした研修会の実施	実施				

#### IV 取組内容

##### 1. 事業の充実・重点化

No	1				
改革項目	会員数の増強				
現状	26年度 1,630人	目標	31年度 2,200人		
取組	取組内容			取組スケジュール	
			27年度	28年度	29年度 30年度 31年度
本事業の根幹である多様な人材の確保	受託業務に即応できる技術、能力、経験を持った就業意欲のある多様な人材を確保するため、イベント等におけるPR活動や市広報紙による入会説明会の周知など、広報活動を積極的に行う。			実施 →	

No	2				
改革項目	就業延人員の増				
現状	26年度 123,500人日	目標	31年度 142,800人日		
取組	取組内容			取組スケジュール	
			27年度	28年度	29年度 30年度 31年度
就業場所の拡大・わかちあい就業の推進	企業訪問等により、会員ニーズにあった就業場所の拡大を図るとともに、わかちあい就業（ワークシェアリング）を更に推進し、会員の就業機会の均等化を図るほか、未就業者を就業に結びつける。			実施 →	

No	(新)3				
改革項目	一般労働者派遣事業の推進				
現状	26年度 300人日	目標	31年度 3,000人日		
取組	取組内容			取組スケジュール	
			27年度	28年度	29年度 30年度 31年度
一般労働者派遣事業の実施	多種・多様化する高齢者の就業ニーズに対応するため、これまでの請負業務だけではなく、一般事務や軽作業などの派遣事業にも積極的に参入し、職域を拡大することで、更なる就業機会の充実を図る。			実施 →	

##### 2. 地域における公益的活動の推進

No	(新)4				
改革項目	地域貢献事業の実施				
現状	26年度 ボランティア事業等の実施	目標	地域における更なる公益的活動の展開		
取組	取組内容			取組スケジュール	
			27年度	28年度	29年度 30年度 31年度
ボランティア事業等の実施	ボランティア活動やイベント等に積極的に参画し、地域コミュニティの活性化やまちづくりに一層、貢献することで、公益法人としての役割の発揮や社会的地位の向上を目指す。			実施 →	

##### 3. 健全経営の維持と経営の更なる改善

No	5				
改革項目	市からの補助金・負担金の適正化				
現状	26年度決算 56,842千円	目標	自主財源の確保による補助金の適正化		
取組	取組内容			取組スケジュール	
			27年度	28年度	29年度 30年度 31年度
受託・自主事業等の拡充による自主財源の確保	受託事業・自主事業の拡充や会員増による会費収入の増を図るなど、事業収入の増収を図ることで、自主財源を確保し、公益法人としての安定的な運営を目指す。			実施 →	

No	6				
改革項目	市からの委託料（指定管理料）の適正化				
現状	26年度決算 160,338千円	目標	高齢者の就業ニーズに適した就業場所の拡充		
取組	取組内容		取組スケジュール		
			27年度	28年度	29年度
高齢者の就業に適した業務の受注	法の趣旨を踏まえ、高齢者の就業場所を提供するため、市を始めとする公共機関に対し、高齢者の就業に適した業務の受注を積極的に働きかけ、高齢者の就業ニーズにあった更なる就業場所の確保に努める。		実施	→	

No	7				
改革項目	受託件数の増				
現状	26年度 10,500件	目標	31年度 12,200件		
取組	取組内容		取組スケジュール		
			27年度	28年度	29年度
企業訪問等による新規顧客の開拓	多種・多様化する高齢者の就業ニーズに対応するため、積極的な企業訪問等により新規顧客を獲得し、幅広い職種を開拓する。		実施	→	

#### 4. 組織・人員体制の強化

No	8				
改革項目	常勤役職員数の適正化				
現状	26年4月1日現在 10人体制	目標	効率的な組織体制の構築による役職員数の適正化		
取組	取組内容		取組スケジュール		
			27年度	28年度	29年度
人員配置計画の策定	平成28年度から平成33年度までの6年間で7名が定年退職することから、業務体制や雇用形態、年齢構成などを勘案した人員配置計画を策定し、適正な人員配置を検討していく。		実施	→	

No	(新)9				
改革項目	職員の資質の向上				
現状	全シ協、県連合などが実施する研修会への参加	目標	各種研修会への全職員の積極的参加		
取組	取組内容		取組スケジュール		
			27年度	28年度	29年度
各種研修会等への参加	全シ協、県連合などが実施する研修会等へ積極的に参加し、職員の資質向上を図る。		実施	→	

#### 5. その他

No	(新)10				
改革項目	会員の資質の向上				
現状	職種別研修・マナーアップ研修の実施	目標	全会員を対象とした研修会の実施		
取組	取組内容		取組スケジュール		
			27年度	28年度	29年度
各種研修会等の実施	市民から信用・信頼のある業務実施に向け、全会員を対象に、職種別研修やマナーアップ研修等を実施し、会員の資質向上を図る。		実施	→	